


【 116 】

教材教具名	クネクネ棒
対 象	小学部, 中学部, 高等部
領域・教科	自立活動 (うた・リズム)
ねらい	・自立活動: 腕の可動域やコントロールする範囲が狭い, あるいは握る力が弱い児童生徒でも, できるだけ自分の力でティンパニや和太鼓などの大きな打楽器をたたくことができる。
使用方法	・クネクネ棒を児童生徒の手 (あるいは手首から) に巻きつけて打楽器等を鳴らす。 ・楽器によって, 先に付ける物を変える。 ・児童生徒の実態に応じて, 違う長さの物を使ったり, 向きを変えたり, 中に割り箸などを入れて部分的に曲がらないようにしたりする。
材料 (素材)	針金: 柔らかい素材で, 手で自由に曲げられるもの。クタッと折り曲がらない強度では手で曲げられないので, 柔らかめの物を2重にするとよい。 水道ホース: 内径8mm前後がよいか。 ピンポン玉, 丸い木の球等。割り箸などの棒。
写 真	

【問い合わせ】 特別支援教育相談研究室 0561-38-9517